

# TMG 臨床検査部ニュース!



## 《 2019年度 第1回TMG検査研究会を開催 》

### 6施設から7演題発表

7月20日(土)戸田市商工会館にて、2019年度第1回検査研究会学術学会が開催され、31施設から201名と多くの臨床検査技師が参加しました。6施設から7演題の発表がありましたが、経験を積む場として、外部学会発表の登壇的な感で行われています。スライド作成・発表内容等にはまだまだ未熟な所もありますが、一生懸命に作り上げた演題を発表する姿には感動を受けます。今後も知識と技術・プレゼンテーション能力向上の場になるよう、検査研究会学術学会を継続的に開催していきたいと思えます。

学術運営検討会

演題名	施設
小児重症貧血を経験して～当院検査科が出来ること～	戸田中央産院
頸動脈超音波検査における甲状腺結節発見時の簡易フローチャート作成の取り組み	戸田中央総合健康管理センター
便潜血検査OC-SENSOR PREDIA導入後の稼働状況報告	TMGサテライトクリニック朝霞台
尿自動分析装置における反射率の使用方法の検討	一橋病院
心臓弁膜症の重症度評価に新たに取り入れたvena contracta 幅の有用性の検討	戸塚共立第2病院
日常検査で遭遇した梅毒検査結果の事例について	戸田中央臨床検査研究所 分析化学科
自動血球分析装置から得られる情報の有効活用法と疾患の特徴パターン	戸田中央臨床検査研究所 血液検査科



### 下肢静脈エコー検査ハンズオン研修を開催

6月15日(土)、超音波検査の技師育成を目的に、超音波検査検討会・埼玉エリア合同の超音波ハンズオン研修会を開催しました。今回、臨床検査部内4名の超音波検査士に講師を依頼し、施設より下肢静脈エコー未経験の技師、初級者の技師を対象とし実施しました。受講者は基本走査、画像描出のコツ、注意点・ポイント、異常所見の特徴などを学ぶことができました。新たに下肢静脈エコーに携わる技師にとっては、これから技術習得する上でのイメージを掴む事ができ、初級者には日常ルーチンの不安解消、技術の向上に大変役立つ研修会となりました。次回は東京エリア・神奈川エリアにて、ハンズオン研修を順次開催予定です。



超音波検査検討会  
埼玉エリア教育委員会

### 「内部精度管理を学ぼう」と題し研修会を開催

2018年12月「検体検査の精度・品質に係る医療法等の改正」が施行され、検体検査の精度確保が求められるなか、「正しい内部精度管理の実践」をテーマに6月26日(水)、研修会を開催、参加者の精度管理への意識の高さを感じる研修会となりました。内部精度管理の基礎である用語の整理から、検査科で実施すべき内部精度管理の説明、実施方法および判定方法を学び、改めて精度管理の重要性を感じました。また精度管理データ異常発生時の原因究明の進め方を、フローチャートを用い理論的に学ぶことができ、日常業務で大変役立つ実践的な内容でした。今回の学びを活かし、信頼できる臨床検査の提供を心がけましょう。



精度管理検討会